



Tokyo Foreign Language College

学校法人 東京国際学園
東京外語専門学校
Tokyo Foreign language College

通 訳 翻 訳 科

国際ビジネス学科※ ※仮称
(2027年度からの改称申請中)

国際コミュニケーション学科

あなたの夢を叶えるために。

東京外語専門学校は世界有数の大都会“新宿”において
数多くの留学生を受け入れ、実践に生きる語学教育を行ってきました。
その歴史の中で培ってきた教育手法はもちろん、
スペシャリストとしての語学力と専門技能、
そしてコミュニケーション能力をバランスよく習得できるカリキュラムにより、
優れた人材を多く輩出してきました。
多くの卒業生が日本国内はもちろんのこと
世界を舞台に様々なビジネス分野の第一線で活躍しています。
高い指導力とスキルを持つ教員、
校外研修（企業インターンシップ・通訳ガイド研修 etc.）などの
実践力を高める様々な研修制度、業界とのネットワーク。
強力なバックアップ体制が、東京外語にはあります。

通訳翻訳科

日中コース

語学力と
コミュニケーションスキルを磨き、
国内外で活躍できる
日中通訳・翻訳者を
目指します。

通訳翻訳科

日韓コース

日夜変化し続ける
国際関係を把握することのできる
広い視野を持った、
日韓通訳・翻訳者を
育成します。

国際 ビジネス 学科※

※仮称（2027年度からの改称申請中）

ビジネス日本語と
ビジネススキルを学ぶことで、
日本のビジネスシーンで
求められる人材を
目指します。

国際 コミュニケーション 学科

基礎的な IT スキルと知識を身に付け
ウェブサイトの企画・
制作・管理方法と
情報社会のビジネスに必要な
知識を学びます。

通訳翻訳科

日中コース……………3

日韓コース……………5

国際ビジネス学科※……………7

※仮称（2027年度からの改称申請中）

国際コミュニケーション学科……………9

就職 / 資格 / 進学……………11

施設 / 設備……………13

学校概要……………14

スケジュール……………15

日中コース

Translation and Interpretation Studies
Japanese-Chinese Course

日中関係のこれからを担う、
コミュニケーションスキルを身につけた
通訳者・翻訳者を育成します。

通訳者・翻訳者に求められる資質と言えば
まず語学能力ですが
「語学ができること」＝「通訳・翻訳ができること」
にはなりません。

通訳者・翻訳者には外国語の運用能力のほかに、
母国語の力と通訳者・翻訳者の専門技能及び
幅広い教養が必要になります。

本科では学生個々の資質・経験に頼らず、
理論的に言語の運用能力や理解力を高めながら
通訳者・翻訳者としての専門的な技能・技術を習得し、
21世紀のボーダレス社会で
プロの通訳者・翻訳者として活躍できる
ヒューマン・コミュニケーション能力に
優れた人材を育てる実践的な教育を行っています。

コース概要

- 昼間部（専門課程） 二年制
- 募集定員：20名（男女）
- 総定員：40名
- 月曜日～金曜日 週5日コース
- 授業時間帯：9時20分～15時5分
(1コマ/90分)

カリキュラム例

カリキュラムは、年度により変更になる場合があります。

分野	カリキュラム例	1年	2年
コース 専門科目	通訳翻訳論	●	通訳・翻訳の種類や特性、基本理念を学び、 プロの通訳者・翻訳者になるための準備過程を身につける。
	日中通訳基礎	●	日本語から中国語に通訳する技術を習得する。 双方の言語や文化の相違点を考慮しながら逐次通訳の基礎を学ぶ。
	中中通訳基礎	●	中国語から日本語に通訳する技術を習得する。 双方の言語や文化の相違点を考慮しながら逐次通訳の基礎を学ぶ。
	日中翻訳基礎	●	日本語から中国語に翻訳する技術を習得する。 双方の言語や文化の相違点を考慮しながら翻訳の基本的技法を学ぶ。
	中日翻訳基礎	●	中国語から日本語に翻訳する技術を習得する。 双方の言語や文化の相違点を考慮しながら翻訳の基本的技法を学ぶ。
	日中通訳実践	●	日本語から中国語に通訳する技術を習得する。 多様な場面を想定し、逐次通訳のスピードと精度を上げていく。
	中日通訳実践	●	中国語から日本語に通訳する技術を習得する。 多様な場面を想定し、逐次通訳のスピードと精度を上げていく。
	日中翻訳実践	●	日本語から中国語に翻訳する技術を習得する。 幅広い分野の文章で、より洗練された翻訳のためのスキルを磨く。
	中日翻訳実践	●	中国語から日本語に翻訳する技術を習得する。 幅広い分野の文章で、より洗練された翻訳のためのスキルを磨く。
	通訳技能実践	●	通訳者としてあらゆる場面で臨機応変に対応できる豊かな表現能力を身につける、 同時通訳の技法も学ぶ。
学科 共通科目	応用日本語	●	通訳、翻訳の基礎となる日本語表現能力に磨きをかける。 日本漢字能力検定試験3級以上の取得を目指す。
	異文化理解実践研究	●	異文化を背景とする人々が互いを尊重し合いながら協働できるように、 問題発見解決能力、異文化調整能力、論述能力を養う。
	通訳・翻訳実習	●	学内で学習した通訳・翻訳技能を授業以外の場で実践する。通訳は、実際の観光ガイドの 通訳を実践する。翻訳は、授業で取り扱う翻訳課題以外の事柄を翻訳し発表する。
	ビジネス実務	●	ビジネスに必要なマナー、仕事の進め方、会社組織の意義や役割について学ぶ。
	ビジネス情報処理	●	Word、Excel、PowerPointの操作法を習得し、実践に対応できる能力を養う。 MOS試験のスペシャリストレベルを目指す。
	キャリアプランニング	●	職業適正を見極めキャリアプランを立てる。 履歴書やエントリーシートの書き方、就職面接対策を行う。
	日本地理	●	日本の地理、景勝地などを通して日本の文化的特徴を学ぶ。 また、旅行業関連の資格検定や全国通訳案内士試験の基礎を学ぶ。

時間割例（1年前期）

1 時限 9:20 ~ 10:55	月～金 必修授業
2 時限 11:05 ~ 12:40	
LUNCH 12:40 ~ 13:30	
3 時限 13:30 ~ 15:05	月～金 必修授業
4 時限 15:15 ~ 16:50	週 2 日 / 自由選択課外授業 週 1 日 / ホームルーム (全員参加)

取得目標資格

- 全国通訳案内士（ガイド）試験
- 国内旅行業務取扱管理者試験
- ビジネス能力検定ジョブパス
- BJT
ビジネス日本語能力テスト
- 日本漢字能力検定
- MOS試験
(Word, Excel, Power Point)
- 他

通訳ガイド研修旅行（松本城）



古典芸能鑑賞（歌舞伎）



フィールドワーク（読売新聞社見学）



就職セミナー



通訳・翻訳セミナー



日韓コース

Translation and Interpretation Studies
Japanese-Korean Course

韓国と日本の国際交流の一翼を担う、
実践に対応できる語学力を備えた
通訳者・翻訳者を育成します。

通訳者・翻訳者に求められる資質と言えば
まず語学能力ですが
「語学ができること」＝「通訳・翻訳ができること」
にはなりません。

通訳者・翻訳者には外国語の運用能力のほかに、
母国語の力と通訳者・翻訳者の専門技能及び
幅広い教養が必要になります。

本科では学生個々の資質・経験に頼らず、
理論的に言語の運用能力や理解力を高めながら
通訳者・翻訳者としての専門的な技能・技術を習得し、
21世紀のボーダレス社会で
プロの通訳者・翻訳者として活躍できる
ヒューマン・コミュニケーション能力に
優れた人材を育てる実践的な教育を行っています。

コース概要

- 昼間部（専門課程） 二年制
- 募集定員：20名（男女）
- 総定員：40名
- 月曜日～金曜日 週5日コース
- 授業時間帯：9時20分～15時5分
(1コマ/90分)

カリキュラム例

カリキュラムは、年度により変更になる場合があります。

分野	カリキュラム例	1年	2年
コース専門科目	通訳翻訳論	●	通訳・翻訳の種類や特性、基本理念を学び、プロの通訳者・翻訳者になるための準備過程を身につける。
	日韓通訳基礎	●	日本語から韓国語に通訳する技術を習得する。双方の言語や文化の相違点を考慮しながら逐次通訳の基礎を学ぶ。
	韓日通訳基礎	●	韓国語から日本語に通訳する技術を習得する。双方の言語や文化の相違点を考慮しながら逐次通訳の基礎を学ぶ。
	日韓翻訳基礎	●	日本語から韓国語に翻訳する技術を習得する。双方の言語や文化の相違点を考慮しながら翻訳の基本的技法を学ぶ。
	韓日翻訳基礎	●	韓国語から日本語に翻訳する技術を習得する。双方の言語や文化の相違点を考慮しながら翻訳の基本的技法を学ぶ。
	日韓通訳実践	●	日本語から韓国語に通訳する技術を習得する。多様な場面を想定し、逐次通訳のスピードと精度を上げていく。
	韓日通訳実践	●	韓国語から日本語に通訳する技術を習得する。多様な場面を想定し、逐次通訳のスピードと精度を上げていく。
	日韓翻訳実践	●	日本語から韓国語に翻訳する技術を習得する。幅広い分野の文章で、より洗練された翻訳のためのスキルを磨く。
	韓日翻訳実践	●	韓国語から日本語に翻訳する技術を習得する。幅広い分野の文章で、より洗練された翻訳のためのスキルを磨く。
	通訳技能実践	●	通訳者としてあらゆる場面で臨機応変に対応できる豊かな表現能力を身につける、同時通訳の技法も学ぶ。
学科共通科目	応用日本語	●	● 通訳、翻訳の基礎となる日本語表現能力に磨きをかける。日本漢字能力検定試験3級以上の取得を目指す。
	異文化理解実践研究	●	● 異文化を背景とする人々が互いを尊重し合いながら協働できるように、問題発見解決能力、異文化調整能力、論述能力を養う。
	通訳・翻訳実習	●	● 学内で学習した通訳・翻訳技能を授業以外の場で実践する。通訳は、実際の観光ガイドの通訳を実践する。翻訳は、授業で取り扱う翻訳課題以外の事柄を翻訳し発表する。
	ビジネス実務	●	● ビジネスに必要なマナー、仕事の進め方、会社組織の意義や役割について学ぶ。
	ビジネス情報処理	●	● Word、Excel、PowerPointの操作法を習得し、実践に対応できる能力を養う。MOS試験のスペシャリストレベルを目指す。
	キャリアプランニング	●	● 職業適正を見極めキャリアプランを立てる。履歴書やエントリーシートの書き方、就職面接対策を行う。
	日本地理	●	● 日本の地理、景勝地などを通して日本の文化的特徴を学ぶ。また、旅行業関連の資格検定や全国通訳案内士試験の基礎を学ぶ。

時間割例（1年前期）

1 時限 9:20 ~ 10:55	月～金 必修授業
2 時限 11:05 ~ 12:40	
LUNCH 12:40 ~ 13:30	
3 時限 13:30 ~ 15:05	月～金 必修授業
4 時限 15:15 ~ 16:50	週 2 日 / 自由選択課外授業 週 1 日 / ホームルーム (全員参加)

取得目標資格

- 全国通訳案内士（ガイド）試験
- 国内旅行業務取扱管理者試験
- ビジネス能力検定ジョブパス
- BJT
ビジネス日本語能力テスト
- 日本漢字能力検定
- MOS試験
(Word, Excel, Power Point)
- 他

通訳ガイド研修旅行（松本城）



古典芸能鑑賞（歌舞伎）



フィールドワーク（読売新聞社見学）



就職セミナー



通訳・翻訳セミナー



国際 ビジネス 学科

※仮称(2027年度からの改称申請中)

International Business Studies

高いビジネス日本語能力・
異文化コミュニケーション能力に加え、
日本で国際業務に従事できる
専門的なビジネススキルの習得を
目指します。

本コースでは、
多様なビジネスシーンに対応することのできる、
ビジネス日本語・異文化コミュニケーション力の
習得はもちろんのこと、
ビジネスの現場で生きる様々なビジネス実務のスキルを
身につけることを目指します。
さらに就職に役立つ各種資格取得の支援体制及び、
個別のきめ細かなキャリアサポート体制を整え、
本コースの卒業後に日本国内外で活躍できる
ビジネスパーソンを育成します。

コース概要

- 昼間部（専門課程） 二年制
- 募集定員：40 名（男女）
- 総定員：80 名
- 月曜日～金曜日 週 5 日コース
- 授業時間帯：9 時 20 分～15 時 5 分
(1 コマ/90 分)

カリキュラム例

カリキュラムは、年度により変更になる場合があります。

カリキュラム例	1 年	2 年	
ビジネスコミュニケーション	●	●	より適切な日本語の運用（表記、語彙、表現、発音、他）を徹底させ、課題達成能力・問題発見解決能力を磨く。
資格対策	●	●	各種日本語能力試験別に集中対策を行う。
パブリックスピーキング	●	●	スピーチ全般を学び、公の場で話すスキルを身につける。
ビジネスマナー	●	●	日本のビジネスマナーとルールを学ぶ。
ビジネスライティング	●	●	ビジネスシーンで必要となる企画書などの社内文書、社交文書などの対外文書、Eメールの書き方を学ぶ。
ビジネス情報処理	●	●	ワード、エクセル、パワーポイントの基本的な操作法、資料の作成方法を学ぶ。
ビジネス英語	●	●	ネイティブの講師によりビジネスシーンに必要な英会話力を養う。
日英通訳翻訳	●	●	英日／日英翻訳の基本スキルの習得と、幅広い英語コミュニケーション能力を測る TOEIC 高得点取得を目指す。
クリティカルリーディング	●	●	社会人として必要な批判的思考力を養うために PISA 型読解力を身につけ、さらに他者と協働する態度を養う。
国際社会概論		●	国際経済情勢、外交問題、環境問題、安全保障、難民問題などを考えることから、グローバルな視点を養う。
異文化コミュニケーション	●	●	異文化を背景とする人々との多様なコミュニケーション場面における対応力を身につける。
キャリアデザイン	●	●	職業の適正を見極め、キャリアプランを立てる。履歴書やエントリーシートの書き方、面接練習等、就職活動に必要なスキルを身につける。
プレゼンテーション		●	論理的思考力、プレゼンテーションスキルを身につけ、自主課題研究発表を行う。
貿易実務	●	●	貿易取引の全体像から、世界経済全般まで学び、貿易実務検定試験 C 級合格を目指す。
経営管理	●		組織を円滑に動かす「人・物・金・情報」の管理と運用を学ぶ。
経営戦略		●	市場のニーズを捉え、社会の中で成長し続けるための戦略を構想する。
マーケティング	●	●	流通システムや販売経営の基礎知識を身につけ、リテールマーケティング（販売士）検定試験 3 級合格を目指す。
日本社会概論	●		日本の政治、経済、歴史、地理、教育、福祉などの基本的な知識を習得する。

時間割例（1年前期）

1 時限 9:20 ～ 10:55	月～金 必修授業
2 時限 11:05 ～ 12:40	
LUNCH 12:40 ～ 13:30	
3 時限 13:30 ～ 15:05	月～金 必修授業
4 時限 15:15 ～ 16:50	週 2 日 / 自由選択課外授業 週 1 日 / ホームルーム (全員参加)

取得目標資格

- ビジネス能力検定 ジョブパス
- TOEIC
- MOS 試験 (Word, Excel, PowerPoint)
- 日本漢字能力検定
- 貿易実務検定
- リテールマーケティング検定
- BJT ビジネス日本語能力テスト
- 日本語能力試験 N1
- 他

古典芸能鑑賞（歌舞伎）



フィールドワーク（産業廃棄物処理場見学）



フィールドワーク（産業交流展見学）



就職セミナー



スピーチコンテスト



国際 コミュニケーション 学科

International Communication Studies

基礎的な IT 知識とスキルを身に付け
ウェブサイトの企画・制作・管理方法と
情報社会のビジネスに必要な知識を学びます。

国際的にも活躍できる人材を育成するために、
ビジネス実務・マナー、
英語・異文化コミュニケーション、
IT 活用技術等と、
豊かな対人コミュニケーション能力の習得を目指します。
二年次には、インターンシップ、
プレゼンテーション実習を行い
ビジネス実践力を磨きます。

学科概要

- 昼間部（専門課程） 二年制
- 募集定員：80 名（男女）
（午前 40 名 / 午後 40 名）
- 総定員：160 名
- 月曜日～金曜日 週 5 日コース
- 授業時間帯：
午前クラス 9 時 00 分～13 時 10 分
午後クラス 13 時 30 分～17 時 40 分
（1 コマ / 90 分）

フィールドワーク（警視庁見学）



就職セミナー



フィールドワーク（東京リサイクルセンター見学）



異文化コミュニケーション



国際事情



カリキュラム例

カリキュラムは、年度により変更になる場合があります。

カリキュラム例	1 年	2 年	
専門日本語 I・II	●	●	日本語によるきめ細やかな表現力を高める。
ビジネス日本語	●	●	基本的な日本語の使い方から、ビジネスシーンで必要となる様々な日本語会話を習得する。
基礎英語	●	●	読解・聴解など英語の基礎を固め、応用的な使い方へとつなげていく。
TOEIC	●	●	世界標準の英語テストの上位成績獲得を目指し、就職活動・ビジネスへの活用能力を高める。
アントレプレナー入門		●	ビジネスを起業家（entrepreneur）の視点から分析し、成功のヒントを学ぶ。
国内事情	●		日本の文化・慣習を理解し、あわせて地域の特徴について学び、日本への理解を深める。
簿記会計	●		ビジネスにとっての必須知識である会計の基本を学び、あわせて簿記検定 3 級取得を目指す。
ビジネス実務	●		社会人の基本、仕事の進め方、会社組織の構成や役割について学ぶ。
異文化コミュニケーション		●	異なる文化を持つ者同士が、理解しあい相互に発展していくために必要な知識を取得し、国際社会への適応能力を高める。
国際事情		●	外交問題、貿易摩擦、環境問題、安全保障、領土問題などを考えることから、グローバルな視点を養う。
コンピュータ実習 I	●		ビジネスで最も使用頻度が高いと言われる Word、Excel の基本操作方法を学ぶ。
コンピュータ実習 II		●	プレゼンテーション、データ活用を学び、ビジネスの実践力を高める。
情報技術マネジメント	●		ICTを活用していく上で必要な知識に、技術、マネジメント、戦略の側面からアプローチして行く。
Web 作成実習	●		Web 作成の基本である HTML を学び、あわせて CSS、JavaScript 等の応用技術についての理解を深める。
情報デザイン		●	ユーザーフレンドリーなインターフェース制作のための知識を学び、実際に設計し、作成していく。
ICT ビジネス事例		●	多様化する ICT ビジネスの現在を学び、今後の可能性を模索する。

時間割例（1年前期）

1 時限 午前 9:00～10:30 午後 13:30～15:00	月～金 必修授業
2 時限 午前 10:40～12:10 午後 15:10～16:40	
3 時限 午前 12:20～13:10 午後 16:50～17:40	

取得目標資格

- J 検情報デザイン試験
- IT パスポート試験
- 日本漢字能力検定
- 日商簿記検定
- MOS 試験
(Word, Excel, Power Point)
- 日商 PC 検定
- TOEIC

他



就職

本校で身につけた語学力・通訳／翻訳力・ビジネススキル・

専門技能を活かし、様々な分野で先輩たちが活躍しています。

主な就職先

- ・オムロン株式会社
- ・株式会社エイチ・アイ・エス
- ・株式会社資生堂
- ・コーチ・ジャパン株式会社
- ・シャネル株式会社
- ・トッズ・ジャパン株式会社
- ・株式会社ブレイクステージインターナショナル
- ・ギャップジャパン株式会社
- ・グローブコム株式会社
- ・ヤマトシステム開発株式会社
- ・株式会社日本建物販売
- ・株式会社ヨドバシカメラ
- ・ビッグカメラ株式会社
- ・株式会社ニトリ
- ・新宿ワシントンホテル
- ・株式会社東横 INN
- ・空港ターミナルサービス株式会社
- ・ANA スカイビルサービス株式会社
- ・株式会社翻訳センター
- ・株式会社ドン・キホーテ
- ・株式会社ガリバーインターナショナル
- ・株式会社ファミリーマート
- ・ヒューマンリソシア株式会社
- ・韓国三井物産株式会社
- ・伊藤忠商事株式会社 (台湾)
- ・パナソニック電工株式会社 (中国)
- ・三洋エネルギー有限公司 (中国)
- ・第一実業株式会社 (台湾)
- ・信安旅行社 (台湾)
- ・株式会社トライアルカンパニー (台湾)

他 多数



通訳翻訳科 日中コース卒

王 卓群 さん

株式会社 タップ
(情報・通信)

通訳・翻訳を学ぶことで、語学力が向上するだけでなく、伝える力も磨かれると実感しています。完璧な言葉を使うことよりも、正確かつ分かりやすく伝えることが重要だと、先生のお言葉が今でも心に残っています。現在、システム導入サポートの仕事をしており、お客様に対してのレクチャーが多いのですが、そのお言葉に常に支えられています。また、在学中に身につけたビジネス用語やビジネスマナーも、仕事を進める上で欠かせないスキルです。さらに、無事に就職できたのは、就職活動中に親身になってアドバイスをしてくださった先生方のおかげでもあります。この2 年間は、自分の人生に大きな影響を与える貴重な時間でした。



通訳翻訳科 日韓コース卒

南 智媛 さん

一般社団法人
世界原子力発電事業者協会 (WANO) 東京センター
(事務系・企画部)

日韓コースを通じて、語学スキルだけでなく、日本の文化、歴史、ビジネスマナー、そしてコンピュータの活用などを習得することができました。私は編入し、学業期間が1 年しかなかったため、他の人よりはるかに一生懸命に勉強しなければなりません。そのおかげで、比較的スムーズに業務を遂行できています。現在の職場は、一般的によく知られている国際原子力機関 (IAEA) と同様の機関であり、1987 年のチェルノブイリ原子力発電所事故を契機に誕生した原子力発電の安全性向上を目指す機関です。私は企画部でコーディネーターとしての業務を担当しており、主に使用する言語は英語と日本語です。また、韓国語を使用して、在日韓国大使館および韓国水力原子力 (KHNP) との業務に対応しています。今後は、IAEA でも活躍したいと考えています。



国際日本学科 ビジネス日本語コース卒

唐 鈺雁 さん

株式会社 法華倶楽部
アルモントイン東京日本橋 (接客業務)

人と関わる仕事をしたいと、卒業生が各界で活躍されている東京外語専門学校に入学しました。日本語の理解力とコミュニケーション能力を高めるためには日々の授業で練習を重ねて基礎を固めました。『ビジネス文書作成』や『異文化コミュニケーション』など現在でも毎日使うスキルをはじめ、各種検定の取得、就職サポートまで、日本で仕事をすることに必要とされる能力を全般的に習得できます。サービス業においてお客様のニーズを把握し、臨機応変な対応をすることは重要です。どの職業や分野でも自立できる基盤の力を学校で鍛えたからこそ、バタバタしている新人教育期間を乗り越えたと感じます。これからは柔軟なサービスを提供できるように高みを目指して頑張っていきたいと思っています。



国際コミュニケーション学科卒

DO THI PHUONG さん

株式会社 K & V

(人材管理・新規開拓・通訳・翻訳・日本語教育・勤務管理・給与計算・在留資格変更・在留期間更新の手続き)

東京外語専門学校を卒業して、7 年間社会人として働いていた経験上でこういう事に気づきました。会社員として「ホウレンソウ・真面目・素直」が一番大事です。未経験者は全く心配する必要がありません。新人ですので、先輩みたいに分からなくても大丈夫です。任されたことについて、一所懸命に取り組んで、失敗したら、言い訳をしないで素直にミス認め、ミスした原因を振り返って、次回から同じミスをしないようにすればいいです。そういうことを続けていくと、知らないうちに上司に好かれてできる人材になります。そして、なんでもいいと思いますが、自分の価値を高めるのも忘れないようにしましょう。私は中国語・韓国語を習い始め、健康のために皮膚ケア、ジムに通いながら、ゴルフの練習や旅行に行ったりしています。学校で勉強した知識や会社で積んだ経験を今の仕事に生かしていますので、やりがいを感じながら、楽しく過ごしています。



国際日本学科 ビジネス日本語コース卒

李 庚俊 さん

株式会社 ヤマダデンキ LABI
新宿西口館 (家電量販)

ワーキングホリデーで日本に滞在していたころ、日本人と日本文化に触れたことがきっかけで日本での就職を目指すようになりました。コミュニケーション・スキルの授業や全ての授業中に発音の矯正をしてくれたことが大いに役に立ったと思います。現在は家電量販店に就職が決まり、日々多くのお客様と接する中で、実践的なコミュニケーション能力が身についたことを実感しています。東京外語専門学校で得た知識とスキルを活かして、お客様としっかりとしたコミュニケーションをとり、業務を行っていきたくと思っています。皆さんも日本での就職を目指し頑張ってください。

資格

語学に関するものからビジネス系の資格まで
“シゴトに生きる” 資格取得をサポートしています。

● BJT ビジネス日本語能力テスト

日本語によるビジネス・コミュニケーション能力を測るテストで、J1+ ～ J5 の 6 段階のレベルで評価されます。ビジネスで求められるコミュニケーション能力とは、専門やバックグラウンドが違う相手にわかりやすく説明したり、不明点を確かめたりしながらプロジェクトを推進していく力。このテストは、多くの企業や学校への就職・進学時に採用されています。

● ビジネス能力検定ジョブパス

ビジネスに必要なマナーやスキルをはじめ実務能力を習得し評価する文部科学省後援の検定試験です。1 級から 3 級までの級別で評価されます。身だしなみや言葉づかいなど社会人としての基礎的なスキルで面接対策にも役立つ 3 級、仕事の実践力を評価する 2 級、管理職としてのマネジメント能力を評価する 1 級の 3 つのグレードから構成されています。

● 販売士検定

小売・流通業で 1 ～ 3 級まで 3 ランクで構成された唯一の公的資格です。資格取得を通じて販売接客に必要なマナー、仕入れや在庫管理、従業員の指導育成といったマネージメント、販売促進のための企画立案、マーケティング、労務管理など店舗運営に必要な知識・技術を身につけ、多様化する消費者ニーズに対応した販売・営業のプロを目指せます。

● 日本漢字能力検定

漢字能力をはかる試験で、1 級から 10 級で評価されます。パソコンが普及し、日本人でも正しい漢字の読み書きが出来ない人が増えている現代。漢字の正しい書き方や読み方、意味などを理解し、文章の中で正しく使える力を学びながら幅広い知識や教養を養います。学歴、年齢を問わず、楽しく気軽に受けられます。

● 全国通訳案内士 (ガイド) 試験

通訳案内士は日本の国家資格のひとつです。身につけた語学力を生かして、日本を訪れる外国人観光客に日本の観光地の伝統、歴史、文化、さらには産業、経済、政治といった幅広い知識と教養をもって日本の魅力を紹介し旅のサポートをします。“民間外交官” とも言える国際親善の役割を担う資格です。

● MOS 試験

Excel や Word など Microsoft Office 製品のソフトを総合的に使いこなせることを証明する資格です。資格取得の学習によってパソコンを使うスキルを身につけることが出来、多くの企業や教育機関で資格取得を推奨されています。認定されたスキルは日本国内から世界でも通用するグローバルな資格です。比較的取得しやすいことも魅力です。

● 貿易実務検定

総合的な貿易実務と貿易英語の能力など貿易に関する幅広い知識、スキルを身につけ、それらの能力が A、B、C 級 3 段階のどのレベルにあるかを測り証明する検定です。インターネットによる個人輸入から貿易に携わる企業への勤務など幅広く活用でき国際舞台での活躍のチャンスを広げることも出来ます。

● 日商簿記検定

会計はビジネスにおける“世界共通言語” ともいわれています。その入り口となるのが、日々の取引を記録し、経営成績と財政状態を明らかにする『財務諸表』を作成する簿記です。簿記の資格は就職活動において高評価に繋がるだけでなく、就職後のスキルアップにもおおいに役立ちます。また、起業を目指す学生にとっては必要なスキルになります。

その他

進学

本校で身につけた高度な語学力を活かし、
大学院や大学 (編入学) への進学を目指すこともできます。

主な合格先

大学 (編入学含む)

- ・早稲田大学
- ・慶應義塾大学
- ・立教大学
- ・法政大学
- ・明治大学
- ・学習院大学
- ・中央大学
- ・青山学院大学
- ・専修大学
- ・武蔵野音楽大学
- ・埼玉大学
- ・日本大学
- ・文教大学
- ・東海大学
- ・昭和女子大学
- ・東京電機大学

指定校推薦のある大学

- ・明海大学
- ・嘉悦大学
- ・流通経済大学
- ・東京情報大学
- ・東京福祉大学
- ・大東文化大学
- ・聖学院大学
- ・秀明大学
- ・多摩大学
- ・西武文理大学

大学院

- ・東京大学大学院
- ・お茶の水大学大学院
- ・成城学院大学院
- ・早稲田大学大学院
- ・日本大学大学院
- ・茨城大学大学院
- ・法政大学大学院
- ・立教大学大学院
- ・東京国際大学大学院
- ・東京工業大学大学院
- ・大阪外国語大学大学院
- ・一橋大学大学院



キャリア支援室
尾又 由利子 先生
(国家資格キャリアコンサルタント)

キャリア支援室からのメッセージ

進路に悩んだ時は、気軽にキャリア支援室に相談に来てください。キャリア支援室では、就職活動、進学受験、企業採用等の情報提供だけでなく、皆さんの不安や悩みに寄り添いながら、在学中から卒業後まで一人一人丁寧に支援します。留学で得たものは皆さんの大きな力になります！

専門学校を卒業すると

専門学校卒業後の場合、
人事院規則では専門学校
2 年制卒は短大卒と同等に
扱われる事になっています。

大学編入が
認められます。

「専門士」の称号が付与されます。
「学士」「短期大学士」とならんで
国が認めた公的な称号で
高等教育機関を
修了した事の証明です。

LINE 官方帳號



20260915

施設設備



一般教室（4F～7F）



LL 教室（3F）



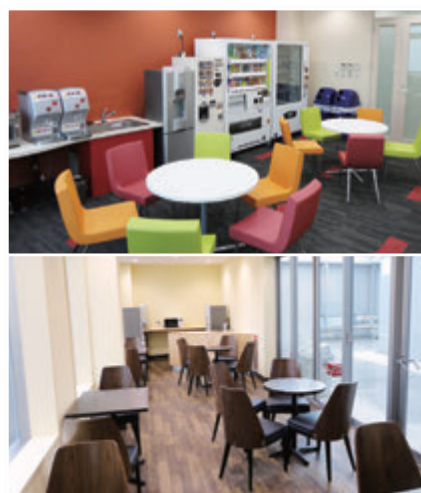
図書室（2F）



通訳実習ブース（7F）



大教室（4F・7F）



学生ラウンジ（2F・8F）



パソコン教室（2F・3F）



キャリア支援室（1F）

相互理解を深め、 将来の夢を実現しよう。

東京外語は
留学生の皆さんを応援しています。



理事長・校長
梶原 康平

東京外語専門学校 沿革

1951 年	本校の母体である、社団法人日本ラジオ技術学校設立
1963 年	学校法人電子学園設立
1976 年	同法人創立 25 周年記念事業として新宿外語学院設立 同年 9 月専修学校認可
1978 年	同学院の名称を東京外語専門学校に変更
1985 年	東京外語専門学校の設置者を学校法人東京国際学園に変更
1999 年	台湾親民工商専科学校と姉妹協定を締結 韓国聖徳大学と姉妹協定を締結
2005 年	韓国瑞逸大学と姉妹協定を締結
2014 年	新校舎完成
2026 年	開校 50 年目を迎える

設置学科

- 通訳翻訳科（4 月生・2 年コース）
 - ・日中コース
 - ・日韓コース
- 国際ビジネス学科[※]（4 月生・2 年コース）
 - ※仮称（2027年度からの改称申請中）
- 国際コミュニケーション学科（4 月生・2 年コース）
 - ・半日 午前クラス／午後クラス
- 日本語科（4 月生・全日 1 年コース／半日 2 年コース
10 月生・全日 1 年半コース／半日 1 年半コース）



交通

JR・東京メトロ・都営地下鉄・小田急・京王の
各線「新宿駅」西口より 徒歩7分
西武新宿線「西武新宿駅」より 徒歩4分
都営大江戸線「新宿西口駅」より 徒歩2分
※D5出口より

学校法人 東京国際学園
東京外語専門学校
Tokyo Foreign Language College
TEL.03-3367-1181 FAX.03-3367-1106

お問い合わせ
0120-815-860

〒160-0023 東京都新宿区西新宿7丁目3番8号

URL: <https://tflc.ac.jp>

✉ ryugaku@tflc.ac.jp



20260915

September



入学式 / クラス発表
オリエンテーション
授業開始 / 親睦会

開校記念日

4月
April

健康診断

5月
May



校外研修

6月
June

古典芸能鑑賞 (歌舞伎)
通訳・翻訳セミナー

7月
July

夏休み

8月
August

前期期末試験
校外研修

9月
September



後期授業開始
就職セミナー

10月
October

通訳ガイド研修旅行

11月
November

スピーチコンテスト
校外研修
冬休み

12月
December

新年授業開始

1月
January



後期期末試験
就職セミナー

2月
February

卒業式

3月
March

